

『食育の週』考えてみよう 野菜・果物の魅力～野菜・果物とれてますか？～

消費・安全局消費者行政・食育課

開催日：令和4年5月30日（月）～6月3日（金）＜5日間＞開催

来場者：749人

概要：食は命の源！健康で豊かな生活を送るために食育はとても大切です。第4次食育推進基本計画において、1日当たりの野菜摂取量の平均値350g以上・1日当たりの果物摂取量100g未満の者の割合30%以下が目標として設定されています。この展示では全国食育推進ネットワーク・食育ピクトグラム・デジタルを活用した食育の推進・食育活動表彰などの食育推進の取組について紹介しました。農産局園芸作物課及び大臣官房環境バイオマス政策課とも連携し、野菜・果物の消費拡大や「みどりの食料システム戦略」にも位置づけられている持続可能な食と農林水産業等、様々な角度からその魅力について紹介しました。手のひらで簡単に測れる機器を使って、来場者の推定野菜摂取量を測定しました。また、農林水産省食堂とコラボした野菜たっぷりメニューの提供も行いました。



第4次食育推進基本計画に基づく3つの重点事項や、食育ピクトグラムなどを説明したパネルを展示し、様々な食育関係パンフレットを配布



食育ピクトグラム、野菜と果物のレシピ紹介、サステナアワード2021についてわかりやすく説明・紹介した3つの動画を交互に放映



野菜や果物に含まれる栄養成分や、1日における摂取量の目標値などについて、パネル説明、パンフレット配布、野菜・果実模型展示を実施



食品の「見た目重視から持続性重視」をテーマとして、ホウレンソウや、りんごなどの食品模型を選びながら、クイズ形式で楽しく学べる展示を実施



手のひらで簡単に推定野菜摂取量が測れる機器を使って測定体験を実施



本年6月18日・19日に愛知県で開催される第17回食育推進全国大会における開催内容について詳しく記載されたポスターを掲示・PR